

令和3年度事業報告書（令和3年4月1日から令和4年3月31日まで）

1 事業の報告と成果

昨年同様、感染症対策の中での事業を実施する一年だった。

「御坂の家」は引き続き感染症の影響を受け稼働率は低かった。「宮坂町の家」はこども支援の団体の事務所として積極的に活動を続け、地域・家庭になくてはならない場づくりと活動を進めた。

「備中町並みネットワーク」に参加し8回目になる「町家deクラス」事業ではワイアレスガイドシステムを導入してまち歩きを中心にプログラムを作り好評だった。高梁川流域連携事業で実施した井原市井原町商店街地区建築物残存調査は去年の経験を活かして滞りなく調査を終えることができた。倉敷シティキャンパスプロジェクトをノートルダム清心女子大学と連携、仁科商店の利活用を始めた。高校生トークセッションでは市内10の高等学校の参加で活動と考えを知る良い機会が提供できた。

今年度より地域おこし協力隊員の増員があり。2名体制で活動をすすめ、地域の観光のこれからのを考える講演会の実施、地元での暮らしや商いのサポートのガイドブック作成の支援を進めた。HUL（歴史的都市景観）は全国の現状を知るために積極的にシンポジウムの運営に参加した。

1) 組織の認知と組織への参加促進

- ・ホームページ、ブログ、facebook、など情報発信・メールマガジン・メディアでの発信
- ・フォーラム、シンポジウムのパネリスト参加、各種まちづくり委員会委員への参加

2) まちづくり活動の企画、協力、連携、提言、講演会など

- ・備中町並みネットワーク主催の「町家deクラス2021」企画構成、事務局担当
- ・まち歩きなどの企画・各種フォーラム、講演会、協議会に参加し、発表
- ・井原市井原町商店街地区歴史的建築物残存調査
- ・HUL連続シンポジウム開催支援と参加
- ・教育機関からの講師依頼（倉商、倉敷南、倉敷高校、学芸館高校、井原高校、倉敷芸科大、岡大など）
- ・倉敷シティキャンパスプロジェクト、教育機関との連携（ノートルダム清心女子大学）
- ・インターンの受け入れ（山陽学園大学、岡山県立大学）
- ・高校生トークセッション（FMくらしき、高梁川流域学校との共催）
- ・福田公民館講演会

3) 地域資産の活用

- ・宮坂町の家（こども支援拠点）
- ・再生町家を事務所として活用・交流事業（倉敷市東町1-21）
- ・「御坂の家」事業継続(利活用は半減した)
- ・トワイライトホーム支援

- ・東町長屋の入居者支援
 - ・その他町家利活用相談多数
- 4) 各種団体の取材の受け入れ（今年は視察の受け入れはなかった）

- 5) 各種団体への参加
- ・備中町並みネットワーク
 - ・中心市街地活性化協議会
 - ・岡山NPOセンター
 - ・倉敷東学区社会福祉協議会
 - ・全国まち並み保存連盟（奈良大会）
 - ・高梁川流域学校
 - ・その他

- 6) 事務局・毎週火～日曜日開所（9：00～17：00）

*総会：5月29日、書面表決

*理事会：令和3年4月2日、5月7日、6月4日、7月2日、8月6日、9月3日、10月1日、11月5日、12月3日、令和4年1月7日、2月4日、3月4日、4月1日

●利活用（感染症の影響で利用が少なかった）

- ・倉敷町家トラスト事務所の利活用（毎月第1金曜日定例理事会、東町町内会役員会、だがしわ、ノートルダム清心女子大学、各種NPO、市民団体の会議、勉強会）
- ・宮坂町の家（一般社団法人子ども支援センターつばさ）
- ・新事務所改装着手

●会員数(令和4年3月31日現在：168人、30社)

（内訳：正会員37人、法人賛助会員30社、賛助会員56人、準会員75人）

●御坂の家運営

- ・利用日数 66日（滞在56日、映画撮影8日間、視察見学利用2日）
- ・利用人数 220名以上（滞在153名、映画撮影50名、見学他20名以上）

●委員・全国町並み保存連盟常任理事（代表理事）

- ・備中町並みネットワーク代表（代表理事）事務局長（副代表理事）
- ・倉敷東社会福祉協議会事務局長（代表理事）
- ・岡山県立水島工業高等学校学校評議員（代表理事）
- ・倉敷の自然を守る会監査（代表理事）など
- ・高梁川流域学校副代表理事（代表理事）

●取材、新聞雑誌掲載

*ラジオ：FMくらしき、RSKラジオ

*新聞：山陽新聞、読売新聞その他

*雑誌他、町並みかわら版、新都市など

2 事業の実施に関する事項

その他、講演会、日常的なパネル展示、チラシ配布、など

1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者 人数 | 受益対象者の範囲及び 人数 | 支出額 (千円) |
|---------------------|---------------------|-------------|-------------------|-----------|------------------------|-------------|
| 町家再生・利活用促進事業 | | | | | | |
| | 町家利活用事業 | 通年 | 倉敷市東町1-21 | 15名 | 理事、会員、市民、来街者延べ1,200名以上 | 350 |
| 調査研究・情報収集及び提供 | | | | | | |
| | HP作成管理及びメールマガジン発信など | 通年 | 倉敷市東町1-21 | 3名 | 情報を受け取ることができる市民の不特定多数 | 60 |
| まちづくり推進のための人材育成 | | | | | | |
| | 町家講座、ワークショップ | 通年 | 事務所、高等学校、大学など | 4名 | 市民200名、学生80名 | 0 |
| その他第3条の目的を達成するための事業 | | | | | | |
| | 町家deクラス2021 | 11月3日～12月5日 | 倉敷市東町1-21、岡山県備中地域 | 6名 | 市民600名以上 | 30 |

その他、講演会、チラシ配布、など

2) その他の事業

| 定款の事業名 | 事業内容 | 実施日時 | 実施場所 | 従事者 人数 | 受益対象者の範囲及び 人数 | 支出額 (千円) |
|--------|----------|----------------|-----------------------|-----------|------------------|-------------|
| | 再生町家賃貸事業 | 4月1日～令和4年3月31日 | 倉敷市本町1-16,東町1-24.25など | 10名 | 理事・会員・市民・来街者多数 | 4,008 |

